

海外からの施設見学で大活躍の3年目看護師

投稿日：2016年7月22日 | カテゴリー：看護部ブログ

先日、タイ王国のマハサラカム大学から先生と学生さん達が施設見学に来られました。当院が実習を受けている大学と国際交流をされており、毎年来日されるようで今年の施設見学に当院を希望されました。



病院紹介では看護部活動、教育体制の紹介と共に、大学の卒業生でマハサラカム大学への交流会に参加した経験をもつ3年目看護師からも、卒後教育や職場の現状などについて説明をしてもらいました。

私と教育担当者は同時通訳でお世話になり、彼女は英語です。事前に日本語版の原稿を見せてもらっていましたが、とても流暢で綺麗な発音の英語で素晴らしいプレゼンテーションをしてくれました。



英会話がさっぱりな私にも所々原稿と合致する言葉があり、とても思いがこもったスピーチであることが伝わってきました。終わると同時に、マハサラカム大学の教授からも「皆にわかる英語で良く理解できた。とても良かった！」とお褒めの言葉をいただき、安堵していました。数日間何度も練習したそうです。「楽しかった」と感想を伝えてくれた彼女に私が感動しました。

タイ王国での看護師の社会的地位は高いそうですが、言葉の壁は厚く、情報交換までには至りませんでした。しかし、初めて経験することも、皆さまに助けをいただきながら無事に終えることができました。

